拝啓

秋の深まりを感じるこの頃、皆様お健やかにお過ごしのことと存じます。

先日は、主産に際しまして素敵なお祝い品を頂戴し、ありがとうございました。

○○様のあたたかなお気持ちが感じられ、大変嬉しく存じます。

お陰をもちまして、○月○日に誕生をいたしました長女は、産後の肥立ちもよく、母子ともに健やかに過ごしております

本日ささやかではありますが、内祝いの品を別便にて送らせていただきました。ご笑納いただければ幸いに存じます。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

まずは御礼のみにて、失礼させていただきます。

敬具

十月二十日

〇〇 〇〇

 〇〇

〇〇

〇〇 〇〇 様